

修了評価の方法

評価基準作成者： 川口 正之

| | |
|------------|---|
| 評価方法及び合格基準 | <p>1 出題範囲</p> <ul style="list-style-type: none">「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。介護職員初任者研修テキスト第1分冊14ページから244ページまでと、第2分冊2ページから293ページの間で出題する。 <p>2 出題形式</p> <p>全問「五肢択一形式」とする</p> <p>3 出題数と配点</p> <p>全30問、各3点—20問と各4点—10問、合計100点満点</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>60点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、1週間後に1時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。 補習料：1時間あたり2,000円 再評価料2,000円 |
|------------|---|